

6000m峰ストック・カンリ登頂？記（準備編）

2014 年 8 月 20 日～8 月 31 日

Report by 堀

2011 年 9 月にキリマンジャロ(5895m)に登頂したが、キリマンジャロはアイゼンもピッケルも必要のない富士山のような火山礫の山だった。

登山としては少々物足りなさも感じたが、ここより高い山はなかなか大変だし、情報もあまり無い。どうしたものかと思っていたところ、北インドのストック・カンリ（6153m）のツアーがあり、これは手頃そうだと一昨年頃から検討していました。60 代の最後に標高 6 千メートル越えて自己記録更新を目指します。キリマンジャロと同じ西遊旅行のツアーです。

ネパールのアイランドピークも同じ程度の標高ですが、こちらは 28 日間のツアーになる。その点、ストック・カンリは 12 日間で、参加しやすいことも利点です。

カンリとは雪や氷河を抱く峰のことだそうです。ストック雪山ですね。友人は「ストック・カンリ？在庫管理か」と言っていました、違います。

インドというから赤道に近い印象ですが、ここジャンムー・カシミール州のラダック地方は、ネパールの北西に位置しヒマラヤの西の端、インダス川の上流域になります。

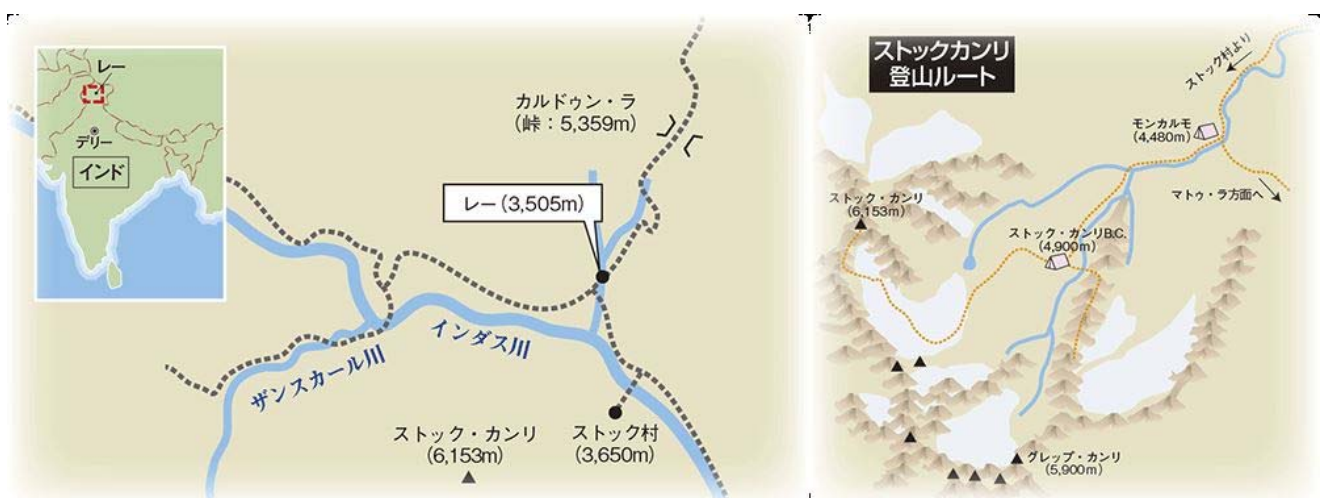
更に北西にはカラコルムの山々が連なり、大ヒマラヤを形成しています。カラコルムには世界第 2 位の K2 とナンガパルバットの 8000m 峰があります。

パキスタン、中国との国境紛争の絶えない地域でもあります。ジャンムー・カシミール州自体がパキスタンとインドの双方が領有を主張し、ほぼ中間域に停戦ラインが引かれており、ラダック地方はインド側になります。緯度はネパールが奄美大島くらいですから、もっと北、パキスタンのイスラマバード（北緯 33 度 43 分）と同じ、大阪より少し南の和歌山県田辺市くらいの緯度になります。

文化的にはチベット文化圏に属します。ラダック語はチベット語の方言だそうです。

古代、紀元前 4 世紀、チャンドラグプタがマウリア朝を建国したのはこの辺りのことだそうです。

3 代目が仏教を庇護したといわれるアショカ王だ。あ～ショーカ！（お粗末でした）



登山の概要

氷河を遡り、岩場を登るためアイゼン、ピッケルは必携となる。ガイドとアンザイレンすることもあるということです。頂上アタックは、深夜にストック・カンリ BC（4900m）を出発し、登頂（6153m）、そこ

からBCまで下山する。空気の薄い中、1250mの登り下り、行動時間14時間のかなりハードなものです。以前は氷河にアタックキャンプを設けていたそうですが、氷河保護のためここにテントを設営できなくなって、強行軍を強いられることになったようです。気温は盛夏のこの時季で最低気温マイナス10℃前後のようです。

これまで行ったエヴェレスト街道、キリマンジャロ共に宿泊はロッジでしたが、今回はテント泊（5連泊）になります。寝心地が悪そうですね。ちょっと心配です。

日程表/ Schedule （西遊旅行のHPから）

	地名	スケジュール	滞在地
8/20 (水)	東京(11:30 発) デリー(16:50 着)	空路、東京よりインドの首都デリーへ。着後、ホテルへ。	デリー(シティパーク)泊
8/21 (木)	デリー(5:15 発) レー(6:35 着)	空路、ラダックの中心地 レー (3,505m)へ。着後、高度順応のため休養及び自由行動。	レー泊
8/22 (金)	レー (カルドウン・ラ)	午前中、高所順応を兼ねて、 カルドウン・ラ (峠:5,359m)へ。午後は自由行動及び装備確認など翌日からの準備を行います。	レー泊
8/23 (土)	レー(8:00 発) ストック村(9:00 着) モンカルモ	専用車にて、インダス川対岸のストック村(3,650m)へ。 ●ストック・カンリ登山(約6時間) ストック川の谷間をゆっくりと登山開始。展望が開ける谷間のキャンプ地、モンカルモ(4,480m)へ。	テント泊
8/24 (日)	モンカルモ (高度順応登山)	●高度順応トレッキング(約4時間) 高度順応を兼ねて、マトウ・ラ方面へ往復トレッキング。標高4,700m付近まで歩きます。	テント泊

8/25 (月)	モンカルモ ストック・カンリ B.C.	<p>●ストック・カンリ登山(約 3 時間)</p> <p>ストック・カンリを正面に、広大な谷を進み、ストック・カンリ B.C. (4,900m) へ。</p>	テント泊
8/26 (火)	ストック・カンリ B.C. (高度順応登山)	<p>●高度順応トレッキング(2～3 時間)</p> <p>午前中、高度順応を兼ねて、B.C.東側の尾根を登り、グレップ・カンリ方面へ往復トレッキング。標高 5,300m 付近まで歩きます。</p>	テント泊
8/27 (水)	ストック・カンリ B.C. (ストック・カンリ登頂)	<p>●ストック・カンリ登頂(12～14 時間)</p> <p>深夜に B.C.を出発し、山頂(6,153m)を目指します。晴れていれば、山頂からザンスカール山脈、ラダック地方の高峰クン、ヌン峰、聖山カイラスといったヒマラヤの山々の大パノラマが楽しめます。</p>	テント泊
8/28 (木)	ストック・カンリB.C. ストック村(13:00 着) レー(14:00 着)	<p>●ストック・カンリ下山(約 5 時間)</p> <p>ストック・カンリB.C.から往路をストック村へ。着後、専用車にてレーへ戻ります。</p>	レー泊
8/29 (金)	レー (予備日)	登頂予備日。予定通りの場合は、終日自由行動。	レー泊
8/30 (土)	レー(8:30 発) デリー(9:50 着 21:10 発)	<p>空路、デリーへ戻ります。着後、デリー市内観光。その後、航空機にて帰国の途につきます。</p>	機中泊
8/31 (日)	東京(8:45 着)	着後、解散。	

- ◇ 5月9日、「ストック・カンリ」ツアーが催行人数(6名)に達したので、手続き書類を送るとの電話が、「西遊旅行」からあった。
- ◇ 5月17日西遊旅行から手続き書類が郵送されてくる。
予約金¥50,000は申し込みの時に支払い済みで、今日(6/25)ツアー料金やビザ取得費用、保険代など¥562,536を振り込んだ。
- ◇ 7/30 西遊旅行にて「最終説明会」 ツアーリーダー：「西遊旅行」中沢さん
ツアー参加者は8名とのことだが、関西からの参加者もあり、本日の説明会参加は4名
- ◇ 8/3～4 [富士山にトレーニング登山](#)
岡部さんに付き合っていたが、バテバテでした。
- ◇ 8月8日成田までスーツケースの宅配便を依頼
8月18日集荷

登頂できるのかな？帰国したときに表題の「ストック・カンリ登頂？記」の？が取れているといいんですが・・・
それでは行ってきます。

8月11日

[本篇へジャンプ](#)

2014年

[①8月20～21日へ](#)

[②8月22～23日へ](#)

[③8月24～26日へ](#)

[④8月27日（登頂）へ](#)

[⑤8月28～31へ](#)